

25GIGE 高速撮像シリーズ



通信規格

25GIGE

【通信速度 3125MB/秒】

解像度

(~65Mpix)



0 25 50 75

撮像速度

(~1594FPS)



0 500 1,000 1,500 2,000

超高速GIGEによる 最適なパフォーマンスを

主な特徴

- **CoaXPress**の置き換えに最適な性能
- パッケージ型提案による、サポートの充実
- 次世代**GigE**規格を通じた、拡張性と安定性



世界で初めて
製品化された

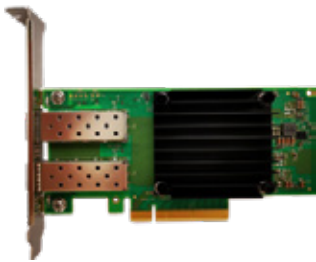
25GigE
カメラ

本カメラの特徴

25GIGE

次世代のGigE規格を搭載

25GigEは、ギガビットイーサネットの後継規格です。「通信会社」や「データセンター」でも実績がある、高速通信と安定性が両立できる規格です。既に**400GigE**までの規格が制定されています。



ワンストップ提供

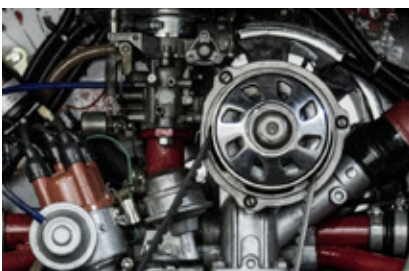
EVT社では、アクセサリも含めた、パッケージ型のラインアップを展開しています。無償の**SDK**と専用の**NIC**カードをご用意できる為、パフォーマンスの安定化と高品質化が実現できます。

CentOS ubuntu Red Hat

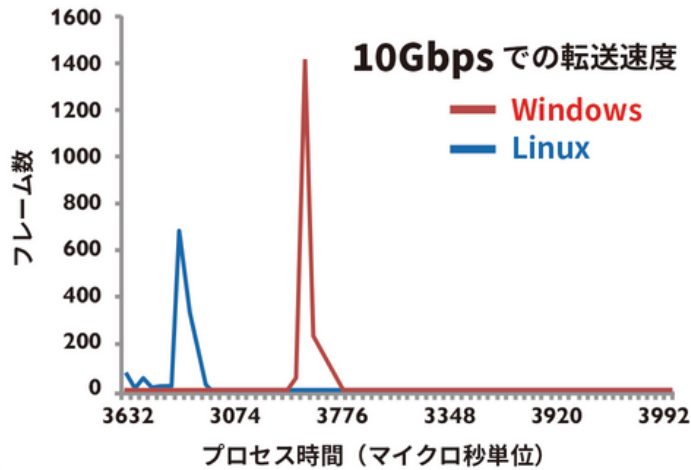


独自の専用ソフトウェア

独自のソフトウェアと専用**NIC**カードを組み合わせ、**CPU**負荷を最大限に抑えることが可能です。高帯域**GigE**の撮像性能を安定化できる為、ハイスピードカメラで独自の立ち位置を確立します。



専用NICカードのメリット



テスト環境について

解像度：2044 X 1088 / ビット深度：8BIT
帯域幅：10ギガビット/秒
撮像枚数：2枚 X 3000回

DATA TRANSFER

「ケーブル距離」の克服

- 低ジッターと低遅延性を実現
- メモリを排した仕様で、ハイエンドの高速処理に対応

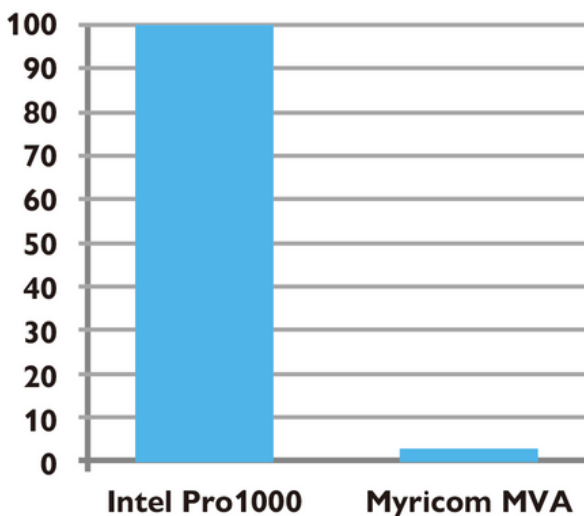
WINDOWS上での遅延性

通信パフォーマンス

- 想定転送速度：1438^{フレーム}/秒

※25GigEの転送速度は、右図のテスト結果を基に算出されております。

CPU Utilization for 9Gbit/s Video Stream



テスト環境について

帯域幅：9ギガビット/秒
プロセッサ：デュアルコアCPU

LOW CPU-LOAD

「CPU負荷」の克服

- 専用ソフトとNICカードにより実現
- 通信規格の転送負荷を軽減し、CPU負荷5%以下を実現

専用NICカードとのCPU負荷の比較

- INTEL PRO1000：100%
- MYRICOM (専用NIC)：2%以下

※Intel製Nicカードでの負荷は、450Mbit/秒の数値から類推しております。
※25GigE Nicカードと組み合わせた場合も、同等のパフォーマンスが期待されます。

25GigEカメラのメリット

- ・長距離通信の安定性：1m ~ 10km
- ・マイクロ秒単位の同期性：IEEE1588 PTP
- ・規格の発展性：100GigE ~
- ・ハイスピード仕様：25ギガビット/秒

ケーブル接続

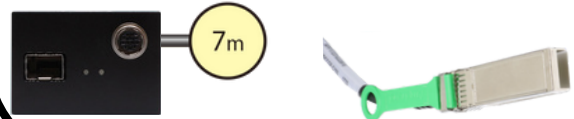
発展性に富む
光ファイバ

SFP28 シングル・モード



ご評価用に
DAC(銅)

SFP28 ダイレクトアタッチケーブル(銅)



カメラシリーズ



HB SERIES

ノイズが乗りにくい光ファイバを採用した、高速カメラ。撮像イメージが安定して取得出来る為、高帯域GIGEカメラを試すのにお勧めです。



HB-SB SERIES

最新のSONY社製センサー「PREGIUS S」を搭載したHBシリーズ。センサーに採用された「裏面照射構造」が集光率を改善し、低照度下の撮像を改善。

集光率の改善

